

■広島県NIE公開セミナー■



Newspaper in Education

子どもたちとメディアリテラシー

～フェイクに惑わされないために

日時：2024年2月4日（日）13:30～16:40

会場：中国新聞ビル 702 会議室 （広島市中区土橋町7-1）

<プログラム>

13:30 開会あいさつ

広島県NIE推進協議会会長 朝倉 淳（広島大学名誉教授）

13:40～15:10（90分）

第1部 講演 「情報パンデミックに向き合う知恵」

講師 読売新聞大阪本社 中澤 直紀 氏

15:10～15:20 休憩

15:20～16:40（80分）

第2部 クロストーク 「子どもたちに聞く～ネット活用の今」

登壇者 實延 直紀さん（広島大附属中2年）

川根 堇 さん（広島中等教育学校4年）

高下 千晴さん（荘山田小＝呉市＝教諭）

鶴田 輝樹さん（広島大附属中・高教諭）

ゲスト 中澤 直紀氏

コーディネーター 朝倉 淳 会長

16:40 閉会あいさつ



子どもたちとメディアリテラシー

～ フェイクに惑わされないために

インターネットの発達で私たちは簡単に最新情報にアクセスできるようになった一方、さまざまな情報が混在するネット空間に翻弄されています。そして今、子どもたちは学校でタブレット端末を駆使し、スマホの所持率も年々上がっています。パンデミックのような情報氾濫の中、フェイクに惑わされずメディアを読み解く力（リテラシー）について、ともに考えましょう。

日時 **2024年2月4日（日） 午後1時30分～4時40分**

場所 **中国新聞ビル（広島市中区土橋町7-1）**

【第1部】 講演 「情報パンデミックに向き合う知恵」

講師 **読売新聞大阪本社 中澤 直紀 氏**

1998年読売新聞入社。主に大阪社会部で事件取材、企業不正などの調査報道を担当。2021年開始の長期連載「虚実のはざま」の取材班の責任者を務めた。共著に「情報パンデミック あなたを惑わすものの正体」（中央公論新社）。

【第2部】 クロストーク「子どもたちに聞く～ネット活用の今」

中学生、高校生、教員が、日頃のネット利用の様子や、ネットトラブルの経験などを語り合います。中澤氏にもゲストとして加わっていただき、ネットと向き合う子どもたちの「リアル」を探ります。

定員 80人(先着順)
申し込みは、QRコードか URL から
<https://nie-hiroshima.com/>



お問い合わせ
広島県NIE推進協議会事務局
(中国新聞社読者広報部内)
TEL 082(236)2142
Mail nie-hiroshima@chugoku-np.co.jp

申し込み締め切り 1月31日(水)